

N O	教科	科目名	単位数	必修・選択の別
1	国語	現代の国語	2	必履修
開講年次	選択群	系列	使用教科書・教材	
1			大修館書店 新編 現代の国語	

目 標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

知識及び技能	思考力、判断力、表現力	学びに向かう力、人間性
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元・作品名	学習内容	到達度目標
前期 「変わること」を楽しもう 〈読む〉 ことばの準備体操 〈話す〉 絵や写真を説明しよう 〈書く〉 水の東西 〈読む〉 本のPOPを作ろう 〈書く〉 伝わるように話そう 〈話す〉	・「変わる」ことについて筆者の考えを読み取る。 ・早口言葉 自己紹介 傾聴 書写 音読 ・形、配置、手順などを説明する。 ・対比の関係に注目し、作者の主張を読み取る。 ・本を選び、表現を工夫してPOPを作る。 ・内容のまとめ、聞きやすさを意識して話す。	・文章の内容や構成、展開などを的確に捉え、書き手の意図を解釈して自分の考えを深めることができる。 ・発音や聞き方に注意して話したり聞いたりできる。 ・読みやすくわかりやすい文字を書くことができる。 ・発音や速さ、間、強弱を工夫して音読できる。 ・伝わる説明について考え、わかりやすい説明ができる。 ・具体例の働きを理解し、書き手の主張を読み取り、自分の考えを深めることができる。 ・POPの表現の工夫を知り、伝えたいことを明確にして、効果的な紹介文を書くことができる。 ・テーマを決めて、相手に伝えたいことをわかりやすく話すことができる。
後期 情報の力関係 〈読む〉 聞き取りのレッスン 〈話す〉 聞き取ったことをまとめよう 〈書く〉 ことばの使い分け 〈話す〉 依頼状 〈書く〉 自分の考えを作るために 〈読む〉	・文字・図形・絵などの効果について考える。 ・メッセージを伝える。 ・メモを取る。 ・インタビューする。 ・内容をまとめる。 ・話し言葉・書き言葉の学習 ・依頼内容を形式に沿って書く。 ・具体例の役割に注意しながら、筆者の主張を読み取る。	・視点や立場によってももの見方は異なる事を理解し、情報を吟味することについて考えを深めることができる。 ・自分にとって必要な情報を意識して、メモを取りながら聞くことができる。 ・聞き取った情報を整理したり編集したりし、わかりやすく効果的な文章を書く。 ・場面に応じた言葉遣いを理解し、適切に使い分けられることができる。 ・敬語の正しい使い方を理解できる。 ・内容を明確に伝え、相手に了承してもらえるような依頼状を書くことができる。 ・筆者の主張を踏まえて、自分の考えを深める。

取得可能な検定や資格

漢字検定 硬筆書写検定